

龍西だより



令和5年度 学校だより
第16号
令和5年8月31日
熊本市立龍田西小学校
校長 堀下 欣也

夏休みを終えて

今週29日(火)から、2学期が始まりました。久しぶりに元気な子どもたちが登校し、にぎやかな学校に戻りました。始業式では、自分の好きなことややりたいことを目標に決め、「挑戦する2学期」にしましょう、と話しました。始業式の話の中で子どもたちに紹介しましたが、夏休み中に学校でどんなことがあったのかお伝えします。

【先生方が取り組んだこと】



左の写真は、先生方が1学期の取り組みの振り返りを行っている様子です。何ができ何がうまくできなかったのかをお互いに出し合うことで、2学期の目標やめあてが明確になります。

また、通知表を配付するための1学期の評価や2学期の行事の計画、授業の準備などに多くの時間をかけて取り組んでいただきました。



左下の写真は、校舎内の廊下や階段のワックスがけを行っている様子です。新しく、木がふんだんに使われている素晴らしい学校を維持するために、2日間かけて多くの先生方でワックスがけをしていただきました。

ほかにも写真にはありませんが、事務室の先生は草刈りをしていただき、給食室の先生方には調理場や食器をきれいにして、2学期の給食の準備をしていただきました。

【PTAの方々に取り組んでいただいたこと】



図書室全ての本をアルコール消毒していただきました。20名ほどの保護者の方々と、子どもたちも数名手伝ってくれました。本の量が多いので、全ての消毒は難しいだろうと思っていましたが、皆さん方の集中力とスピードで、全ての本の消毒ができました。参加していただいた保護者の方々、子どもたちに感謝申し上げます。

【地域の方々に取り組んでいただいたこと】



熊本北高校の高校生から、宿題や苦手な教科を教えていただく「学習会」を3日間行いました。

今回は4年生から6年生までが対象でした。高校生の中には龍田西小の卒業生もいて、熱心に勉強を教えていただきました。高校生にとっても、教える難しさを学ぶよい機会になったようです。

学校外になりますが、今年の夏は地域の方々が中心となり、各町内の夏祭りが久しぶりに開催されました。私は全ての町内の夏祭りに参加させていただきましたが、どの町内の夏祭りも子どもたちの楽しそうな笑顔が印象的でした。祭りの中心となって運営された各自治会長さん方は、「久しぶりに開催できてよかった。子どもたちが喜んでくれていることが嬉しい。」と皆さん話されました。子どもは地域の宝だと、改めて感じた夏休みでした。